

あなたの👍を世界へシェアしよう😊

The theme of
my speech is...

I would like
to speak...

第12回 城西大学

英語

スピーチコンテスト

The 12th Josai University
English Speech Contest



オンラインで
実施!

2023年11月23日(木・祝)

12:30~

主催

城西大学語学教育センター

後援

埼玉県

埼玉県教育委員会

坂戸市

坂戸市教育委員会

鶴ヶ島市

鶴ヶ島市教育委員会

テレ玉

毎日新聞社

埼玉新聞社

坂戸市商工会

西入間青年会議所

城西大学同窓会

城西大学父母後援会

スケジュール

Zoom によるオンライン開催

- 12:00 – 12:20 出場者説明会
- 12:30 – 12:40 開会式
- 12:40 – 13:45 高校の部（前半）
- 13:45 – 13:55 休憩
- 13:55 – 15:00 高校の部（後半）
- 15:00 – 15:10 休憩
- 15:10 – 16:00 大学の部
- 16:00 – 16:15 休憩
- 16:15 – 17:00 オンライン交流会
- 17:00 – 17:30 表彰式、閉会式、記念撮影

審査員紹介

審査員長	石川 正子 ISHIKAWA, Masako	城西大学 語学教育センター 教授
審査員	キース・マーティン MARTIN, Keith	城西大学 語学教育センター 准教授
審査員	デール・シナー SINNER, Dale	城西大学 語学教育センター 准教授
審査員	ザイン・リッチー RITCHIE, Zane	城西大学 現代政策学部 准教授

登壇者紹介（登壇順）

高校の部（前半）

1	田嶋 未紘(辞退)	埼玉県立坂戸高等学校 普通科	1年
2	津吹 楽寿太(辞退)	城西大学付属川越高等学校 普通科	2年
3	楮 一瑾	さいたま市立大宮国際中等教育学校 グローバルコース	5年
4	染谷 優利佳	埼玉県立大宮光陵高等学校 普通科 外国語コース	2年
5	古谷 智香	本庄東高等学校 特進選抜コース	1年
6	斉藤 凜	埼玉県立越谷北高等学校 普通科	1年
7	丸山 愛茉莉	学校名非公開	2年
8	近藤 咲希	茨城キリスト教学園高等学校	2年

高校の部（後半）

9	田部井 菜那	埼玉県立不動岡高等学校 普通科	1年
10	羽田 恵麻	埼玉県立春日部女子高等学校 外国語学科	2年
11	北田 あかり	埼玉県立越ヶ谷高等学校	2年
12	俣野 由輝	ノートルダム女学院高等学校 普通科 グローバル英語コース	3年
13	荻原 歩乃果	さいたま市立浦和高等学校 普通科	2年
14	松木 沙奈	関東国際高等学校 外国語科 スペイン語コース	1年
15	岩田 美蓉乃	三浦学苑高等学校 普通科 国際バカロレアコース	2年
16	赤塚 千紘	頌栄女子学院高等学校	2年

大学の部

1	丸山 大樹	都留文科大学 文学部 英文学科	4年
2	古尾谷 綾子	城西大学 薬学部 薬学科	1年
3	俣野 瞭真	神戸市外国語大学 外国語学部 イスパニア学科	3年
4	元田 舞生	武庫川女子大学 文学部 英語文化学科	3年
5	江口 賢	岡山大学 グローバルディスカバリープログラム	4年
6	渡嘉敷 さやか	創価大学 国際教養学部 国際教養学科	3年

発表要旨（高校の部 前半）

1. 田嶋 未紘（辞退）	A right to happiness 幸せになる自由
<p>最近よく耳にする SDGs 。その中にジェンダー平等の実現という目標がある。世界では 2023 年 2 月時点で 36 ケ国も同性婚を認めている。1 番最初に同性婚を法律で認めた国はオランダである。2001 年 4 月 1 日、同性婚を認めると当日 4 組のカップルが結婚し、以後増え続けている。オランダでは同性愛者への差別が法律で禁止され、2001 年からは同性カップルが養子縁組を行うことが認められている。また、毎年船が運河をパレードする「ゲイ・プライド」という、LGBT の人々の平等をお祝いするイベントも行われており、世界中から 35 万人以上が訪れる世界でも最大規模のイベントとなっている。一方日本では現在、同性婚は法律で認められていない。はっきりと定めた法律はないものの、「夫婦」という言葉が、男である夫と女である妻を意味していると国会で答弁した政治家もいる。これにより、「もう結ばれない運命だ」と言われたり、「同性同士の恋人なんて」と特別視するような言葉をかけられ、嫌な気持ちになっている人がいる。私はこれらのことを踏まえて、日本も同性婚を認めるべきだと思う。昔から日本では恋愛・結婚は男女であるものという考えがあり、同性同士ということに抵抗を感じることもあるかもしれない。しかし、誰かを好きになるというのはとても素敵だ。大切なのは、性別ではなく相手を大切に思う気持ち。世論調査の結果から見ても、国民の半数以上が同性婚に賛成していることが分かる。現状、法律で認められるには至っていないが、まずはオランダと同じように声をあげるところから始めてみてはどうだろうか。1 人でも多くの人が幸せになるために皆でこの課題に向き合うべきだ。</p>	

2. 津吹 楽寿太（辞退）	Cherish our time 私達の時間を大切に
<p>私が今回伝えたいことは、働き方における時間の使い方についてです。この夏私はニュージーランドに短期留学して、現地の学生や社会人の生活サイクルや時間の使い方の日本人との違いを体感し、日本とそれ以外の国のワークライフバランスについて調べてみました。ニュージーランドのクラスメイトや高校の先生方、ホストファミリーやその親戚の話を聞いたり、帰国後に自分の家族から、日本の会社の働き方の現状を聞き、海外の人たちのワークライフバランスの取り方、プライベートタイムの長さ等を調べたりしました。最初に私は日本人の多くが、社会人は残業、学生は補習・部活のトレーニング・アルバイト等で職場や学校に長時間いることに注目しました。主な原因は、日本人の考え方にあるそうです。「長時間会社にいることが美德」、「毎日長時間部活のトレーニングをすることが上達する唯一の方法」という考え方です。それにより自分のために使える時間がとても少ない一方、海外では日本に比べ労働時間が少ないので、プライベートな時間がとても多いことがわかりました。特にヨーロッパを中心にワークライフバランスに関心が高く、長時間労働の是正が行われています。これを踏まえ私は、日本で起こっている長時間労働による問題を解決するために海外を見習うべきだということを言いたいです。</p>	

3. 緒 一瑾	Being Myself
	自分らしく
<p>私の周りには優秀な人がたくさんいて、勉強もダンスもできてみんなから人気な人、努力家でどれだけ大変なことでも最後まで頑張りきる人、どれだけ食べても太らないし肌が常にきれいな人…私は、いつも学校で自分を他人と比べてしまい、自分に自信が持てなかった。若者の自己肯定感について調査を行うと、ビューティーケアブランド Dove や子供・若者白書が出している調査によると、半分以上の青少年が私と同じように自分のことがあまり好きじゃないと発覚した。また、この SNS が普及した社会では人のいい一面を拡大してしまい、人々・特に青少年の自己肯定感を下げてしまう。低自己肯定感はうつ・薬物乱用・自殺につながる可能性もある。どうしたらそれが解決できるかに興味を持ち、様々な方法を試した結果、自己分析をして自分を知ることが大切だと感じた。自分自分の感情と価値観を書きだし、その原因を考えた。私はこのような自己分析を通して、外交的で知らない人ともすぐ話せる・数学を頑張ったら点数伸びた・かわいいやきがしをつくれる…などの今まで知らなかった自分の長所を知ることができ、自分らしくいられるようになった。青少年は周りと比べて自分を責めてしまうことが多い。今ダメダメなように見えている自分が本当の自分だとは限らない。自己分析を通して、本当の自分を知ること、自分らしさを発揮できるようになる。最後に私が言いたいのは、今の私は自分らしくいるのが好きだ。</p>	

4. 染谷 優利佳	All Different and All Special
	みんな違って、みんないい
<p>対物性愛者の少年と、ゲイの夫に不倫をされゲイに嫌悪感を抱くようになった女性(差別をしないホモフォビア)に、私は留学先のオーストラリアで出会った。二人と話をし、LGBT、マイノリティのような分類の概念はセクシュアリティの理解の欠如や、時に命に関わる程の差別を生み出し得ることに私は気がついた。本来セクシュアリティとは、好きなタイプやファッションも含めた性の在り方全般を指し、人それぞれ唯一無二の複雑なものだが、私達は分類で同一視をし、固定観念を抱く傾向にある。この女性はゲイを同一視するために嫌悪感に苦悩し、社会はホモフォビアを同一視するため女性が頼れる(LGBT 向けの)ようなコミュニティが存在しなかった。少年もまた、対物性愛者はLGBTの枠に入れないために排他性を感じていた。近年、LGBTQIA+や SOGI といった、枠を限定しない表現が用いられ始めている。私はこのアイデアに賛同する。また、今年7月に自ら命を絶ったタレントのりゅうちえるさんが生前セクシュアリティへの誹謗中傷を受けていたように、私達の日常に最も身近なインターネット上にも考慮の必要性がある。互いのセクシュアリティを知り語り合う機会の少なさも問題である。私は現在、言語とセクシュアリティの分類の壁を越えて、世界中の誰もが自身のセクシュアリティを伝え合うことのできるウェブサイトを制作している。全てのセクシュアリティは異なり、特別で、枠にとらわれる必要がないことを伝えられたらと思う。</p>	

5. 古谷 智香	What We Have to Change
	日本の将来のために必要なこと
<p>「良いものを安く」を謳い経営者は労働者を低賃金でこき使うことで高品質低価格を維持している。労働者は仕事の内容に見合った適正な賃金を受け取り、商品やサービスには適正な価格をつけるべきだ。そして我々消費者もそれを受け入れる必要がある。また労働者不足も問題となっているが、人材確保のために雇用者側が働き手に高い賃金を提示するという方法がある。このような仕組みが賃上げのきっかけになるのではないか。収入が増えれば消費が活性化される。最近では物価高が続いている中賃金は上がらず購買意欲は低下しているが収入が増え、金銀的に少しでも余裕が生まれれば購買意欲が増して経済に良い刺激を与えてくれるだろう。加えて少子化を改善する事も可能ではないだろうか。少子化の主な原因である未婚化は若者が将来に経済的な不安を感じていることが原因の一つに挙げられる。つまり少子化を改善するためには政府が進めている「異次元の少子化対策」のように生まれてきた子供にお金を配るよりも、結婚適齢期の若者が結婚しようと思えるような金銭的な余裕を持たせる事が必要なのだ。これこそが少子化対策に賃上げが必要な理由である。賃上げを実現するためには私達が政治や国内外の情勢に目を向けて声を上げることが重要だ。SNS に発信するなどその方法は様々である。その中でも重要なのは選挙に行く事だ。より良い未来を創るのは私達自身だということ意識して行動してほしい。</p>	

6. 齊藤 凜	One more step
	あともう一步
<p>「百聞は一見にしかず」という言葉をはじめに、あるアーティストが「百聞は一見にしかず。やってみよう！」と言っているのを聞いたのがこのスピーチの原点です。何事もたしかに何回も聞くより自分の目で確かめた方が理解しやすくなります。でもそのアーティストのセリフには「やってみよう」という言葉が続いています。自分の目で確かめて理解したなら、それを活かして自分で実行してみなければ始まらないのです。</p> <p>最近 SDGs の学習を学校でするようになってビデオなどで苦しんでいる人を見て理解し、自分がこんなことをしたら解決できるだろうと考えることが多くなりました。でもそこで私たちは実行には移せていないのです。SDGs の「海の豊かさ」という目標に焦点を当ておさらいし、そこから私たちにできることを考えたら、いざ実行するにはどんなことをすればもっと動き出すそとが身近になるのか。それは、実行をするにあたり必要なことを1つ1つ分けて小さなことを積み重ねていくのが重要ではないのでしょうか。一気に大きなことをしようとするから実行を自分から遠ざけてしまうところをこのようにすれば今の学びを活かせるのも現実的になるでしょう。</p> <p>最終的に実行するかしないかが大事であるのです。SDGs についても同じように学んだら実行する。この実行するか否かの決断が世界にとって大きなものになるのです。</p>	

7. 丸山 愛茉莉	Help those who are suffering 日本における難民政策のあり方
<p>日本は難民受け入れ人数をコントロールしつつも、難民認定の基準を下げるべきだと思う。日本における難民受け入れの国益とはなんだろうか。人手不足の補完になることは確かだろう。加えて、国を将来担う世代への好影響が期待できる。カナダ留学の際に初めてレバノン料理を食べた時に、7歳下のホストシスターが私よりレバノンに詳しくたように小さな頃から国際的知識、多角的視点が身につく。それが英語教育の質改善にも繋がると思う。また、身近に命しか持ち物がない難民がいることによって、幼少期から社会問題解決を考えるきっかけにもなる。私もカナダで仲良くなった、ベラルーシの病院で父親を亡くしたウクライナの友人が身近にいたことで、難民問題に興味を持ち帰国後、難民の啓発活動を行う学生団体メンバーとして、全国の学校でワークショップを行なっている。日本は難民認定に客観的証拠を非常に重要視しているために難民認定が全体の 2.0%にとどまるなど、ドイツの 20%、米国の 45.7%に比べても少ない。しかし、母国に未だ住んでいる家族への危害を防ぐために、証拠書類を捨てていくことだってある。そんな状況で身分を証明するものを持っていくとは限らない。</p> <p>確かに治安の悪化を心配する意見もある。警察庁の統計では検挙件数・人員共に減少していることが証明されているのだ。勿論、米国やカナダと異なり、独自の長く続く文化を持つ日本は、その伝統を守るために受け入れ人数はコントロールしなければならないと思う。フランスであった暴動のように、国民に混乱が起き、危害が生じてしまうと元も子もないからだ。一方で、先進国としても、人道的平和を築き上げ、彼らに救いの手を差し伸べるのは私たちの責務ではないのか。</p>	

8. 近藤 咲希	That You Live As Yourself あなたがあなたらしく生きること
<p>あなたは今、自分らしく生きているだろうか？私の親友は「バイ」だ。本人自身の性別は身体と合っているが、恋愛対象が女性と男性の両方だ。彼の仕草や言動に女性らしい部分があるせいか、中学校では周りの男子からあまり良い印象が無く、ほとんどの友達が女子だった。しかし彼は恋愛をする対象が人と少し違うだけで、他は何も変わらない。私達と同じような生活を送っているのに、何がおかしいのか。私は彼を否定する人間に言いたかったが、言えなかった。伝えられない環境がそうさせていると感じた。彼は高校生になった今でも、新しい友達に自分の事を打ち明けていない。人と話をする時には時々嘘もついて周りに合わせ、とても気を使っている。私達に彼の生活が想像できるだろうか。「This is Me」という歌を知っているだろうか？この曲を歌っている人達は作中で世間から批判を浴びている人達で、どんなに残酷な事を言われても私は私、誰に何を言われようと強く生きていくといったメッセージが込められている。私はこの曲にとっても影響を受けた。生きている人全てに当てはまる曲だと思った。世界にはセクシャルマイノリティを持っている人や存在を否定される人達がいる。互いが互いを理解すれば世界中の人々が自分らしく生活出来ると思うが、まずは自分自身の考えを強く持つ事が大事だと私は考える。人は皆違って当たり前である。なぜならあなたはあなたで、私は私だから。</p>	

発表要旨（高校の部 後半）

9. 田部井 菜那	What is everyday life that we take for granted ?
	当たり前の日常とは何ですか？
<p>私は双子の「父子家庭」で、私が3歳の時に母を癌で亡くしました。幸い、父は十分な食事、教育、愛情を与えてくれます。私は人々の支援により、何の苦労もなく生きていますが、世界には片親の生活に苦しむ人が多くいます。私の友人は、母子家庭で、母親が家族を養うために必死に働いていますが、給料日の前には食べ物がなくなります。夕食はご飯と目玉焼きだけで、母親は水しか飲みません。また、彼女は友達と漫画を買って交換する約束をしましたが、お金がなくて買えませんでした。彼女は「なぜ私たちにできないことがこんなにたくさんあるの!」と嘆きました。欲しいものが買える環境は当然ではないのです。貧困に苦しむ片親家庭を救う「おいしい食事」というプログラムがあります。これはNPOの支援により、片親の家庭は無料で米やお菓子や果物を提供されます。私はこのプログラムに参加し、家族の方から感謝された時に、人を助けることの素晴らしさに気づきました。米国と英国では、片親家庭の雇用支援や強化に重点が置かれています。日本も資金援助だけでなくそうすべきです。「塵も積もれば山となる」という諺のように、一人の力は100倍、1000倍となり、誰かの笑顔を生み出します。誰もが自由に自立して過ごせる社会を作るために、今すぐ行動し、平凡な日常生活を過ごせる幸せに感謝しましょう。</p>	

10. 羽田 恵麻	Why should we “staring at words” ?
	なぜ文字を見つめないといけないのか？
<p>あなたは読書が好きですか？私の友達は、「本の何が良いの?」と言います。しかし、これは本当でしょうか？これから、私がどのように本を好きになったか教えましょう。一人目の本の虫である先生が「これから本を読ませるからな!」と言いました。初めは、何れ多くの文字を読まなければならないのか、と思ったけれど、読むにつれて面白いと感じるようになりました。別の本の虫である先生が現れました。「本は頭の栄養になります。」本の利点を聞き続けて、わたしは読書の意味は、自分を成長させるということだと思いました。今の私は昔の私と比べると良い方向に変わりました。一つ目は相手の気持ちを考えることが前よりできるようになったことです。二つ目は沢山のものに興味を見出すようになったことです。しかし、読書にはこのような利点があるのにも関わらず、読書離れが増えていると思います。主な理由は、技術が進歩していることです。そこで、私達は何をすべきでしょうか？私達は隙間時間を読書する時間に変えることが良いと思います。例えば、電車に乗っているその時間を読書に割り当てることです。現代の社会は私達に、良くも悪くも影響を与えています。私達はテクノロジーだけに支配されないようにする必要があります。少し本を読むだけでも良い変化をもたらしてくれます。本の虫になって、全てのことの本当の意味を理解してみてもいいですか？</p>	

11. 北田 あかり	What is your most memorable words from someone? 私を支える魔法の言葉
<p>インターネットには多くのメリットがあり、情報へのアクセスやコミュニケーションが容易ですが、匿名性からくるデメリットもあり、誤情報や誹謗中傷の問題が深刻です。2021 年時点で 82.9%の人が個人でインターネットを使用しており、誹謗中傷が社会問題となっています。一例として、「りゅうちえる」という芸能人が LGBTQ のアイデンティティを受け入れ、家族と幸せに生きようとしてきました。しかし、匿名の攻撃により自殺に追い込まれたという事例が挙げられています。これらの攻撃的な言葉は無責任に投げかけられ、人を傷つけることができるため、言葉の力を理解し、優しい言葉やプラスな言葉を使う必要があると考えます。言葉は人に大きな影響を与える力を持ち、人を傷つけたり救ったりすることができます。自身の経験として、受験や試合前に母からの励ましの言葉が力になりました。文章と口頭の言葉では異なる側面があり、誤解が生まれやすいと指摘されるため、言葉を発する前に慎重に考えるべきだと考えます。多くの人々が肯定的な言葉をかけ、誹謗中傷をせず、他人を支えれば、りゅうちえるさんのような誹謗中傷による自殺も減り、社会はより優しく、温かい場所になるでしょう。悩む人に対しても、プラスの言葉をかけて励ます意志を示し、他人を受け入れ、支える重要性があります。</p>	

12. 俣野 由輝	Challenge to myself! 自分自身への挑戦！
<p>皆さんは海外留学をしたことがありますか？今年の1月、私は念願の個人留学に行くことができました。なぜ学校からの団体留学ではなく、単身で行く個人留学を選んだのか、それは頼る人がいない環境で、どこまでがんばることができるのか挑戦してみようと思ったからです。これから私は初めての留学から学んだことをお話したいと思います。留学先のアデレードは南オーストラリア州の州都で、私は語学学校と現地校に通いました。どちらかと言えば内向的な性格だった私にとって、知っている人が誰もいない環境は、不安や寂しさを感じることも多く、それと同時に、自分から行動を起こさないと何も始まらないことを痛感しました。そこから積極的にクラスメイトや先生に声をかけ、授業やランチの時間を一緒に過ごすようにしました。留学前は違う言語を持つ人と話すことにとても勇気が必要でしたが、個人留学を経験したことで私は社交的になり、他人との意見交換やディスカッションが好きになりました。3ヶ月の短期留学でしたが、多様なバックグラウンドを持つ先生や学生と過ごした時間は、自分とは違う言語、文化、価値観を持つ人々と共に勉強する喜び、互いの違いを尊重することの大切さを教えてくれました。私は大学で異文化コミュニケーションを学び、言語と共にその文化背景や社会を勉強したいと思っています。そして将来、世界で活躍する国際人として日本と世界を繋ぐ仕事をするのが、私の目標です。</p>	

13. 荻原 歩乃果	High School Students Need to Be Fashionable
	高校生におしゃれは必要だ
<p>私たちにとって学校とはどのような場所なのでしょう。学校の役割は「自分で考えて行動する力」を養うことです。しかし、ほとんどの学校が厳しい校則を定め、生徒から「自分で行動する力」を養う機会を奪っています。学校の校則はどれだけの意味を持っているのでしょうか。メイクをする女子高校生は「気持ちが明るく、前向きになる」といった理由からメイクをします。私はおしゃれやメイクをすることが好きで、あえて塾に行く前にメイクをすることで勉強がより捗るようにしていました。またある調査によると、区立中学で私服登校が許可されましたが、学力が下がることはありませんでした。そのため、高校生がおしゃれに気を使うことで勉強が疎かになるということはありません。私の中学では髪を下ろすこと、髪飾りをつけることが禁止されていて、自分のことなのに自分で決められないという状態でした。校則が厳しくなればなるほど画一化し、「自分で考えて行動する」機会がなくなっていきます。今の高校生のほとんどは校則に不満を持ちつつも、それが当たり前だからと受け入れたふりをします。日本人は周りを気にしてばかりで、自分で考えて行動することが少ないです。私は将来、医者になってたくさんの人の命を救いたいです。命を扱う現場では、「自分で考えて行動する力」が人の生死を左右します。高校生活でこの力を養うための自由な環境を整えることが、教育の本来の姿ではないのでしょうか。</p>	

14. 松木 沙奈	Smiles
	笑顔
<p>皆さんは「笑顔」という現象について聞いたことがありますか？笑顔とは、人が幸せだと感じたときや楽しいと感じたとき、感動したときなど、人がポジティブな感情になったときに自然と起こる現象の一つです。人間誰しもが経験するこの「笑顔」という現象は、生まれた日から何歳になっても、人間にとって大切なものだと私は考えます。なぜならば、笑顔は、植物にとっての太陽のように、私たちに生きるために必要な活力になると私は信じているからです。ですが、私は、笑顔は生きるために必要な活力だけでなく、人間にとっての一番身近で最高の贈り物でもあると思うのです。例えば、人に何かをお願いするとき、ムスツとした顔でお願いするよりも、笑顔で明るくお願いした方が、お願いした側もされる側も気持ちよく作業をできると思いませんか？他にも、人に挨拶をするとき、校門の前で立っている先生が笑顔で挨拶してくださったのに、自分が真顔で挨拶を返したら、その先生はどのような気持ちになると思いますか？あまり気持ち良くはないはずです。このように、自分の言動にほんの笑顔を添えるだけで、お互い一日に少しの色を添えることができます。ほんの小さな笑顔でこれだけのことが変わると考えると、この小さな笑顔の積み重ねやこの小さな笑顔より少し大きなことはどれほどのことを変えることができるのか気になりませんか？私はとても気になります。色々な残酷で暗いニュースが続く昨今、皆さんも日常に、そして人生に、「笑顔」という太陽のような素敵な贈り物を添えてみるのはいかがでしょうか？少しでも明るく、色鮮やかな未来のために私と一緒に一歩踏み出していただけると嬉しいです。ご清聴ありがとうございました。</p>	

15. 岩田 美蓉乃	What I have learned from making mistakes. 私の失敗経験から学んだこと。
<p>私が毎日ミスをしていると言っても、誰も驚かないだろう。毎時間、毎分、毎秒がミスの機会である。間違えの定義は「後悔することになる決断や行動」である。しかも、それは学校に遅刻するような小さなものから、大学や専門学校の申し込みを忘れるようなものまでである。私たちが日々起こす小さなミスが、将来に大きな影響を及ぼす可能性があると言ったらどうだろう。間違いには人生の進路を変える力があると言ったらどうだろう。状況の見方によって、それが必ずしも間違いであるとは限らないと言ったらどうだろう。これらの言葉をより深く理解するために、自分の個人的な失敗の経験を紹介する。親のアドバイスをまともに聞かなかったことは、私によって最も小さな、しかし最も大きな過ちだった。私には2つの例がある。1つ目は、2泊3日の修学旅行で、小さいバスタオルを持参するよう母に勧められたにもかかわらず、普通サイズのバスタオルを2枚持参したことだ。もうひとつは、中学生のときに勉強をまったくせず、8割 YouTube を見ていたことである。親の言うことを聞かなかったことで、私の将来が大きく変化していたと考えることもある。そして、今になって振り返ると、過去の行動に少し怒りがこみ上げてくる。将来の失敗を防ぐためには、常に代替案を考えることが必要だ。この時代では、インターネットは答えや意見、さらには独創的なアイデアを信頼できる情報源である。また、すべての行動には結果が伴うことを肝に銘じておくことが重要である。</p>	

16. 赤塚 千紘	The Importance of Education 教育の重要性
<p>私たちはなぜ勉強したり学んだりするのか？これは私もよく考えることであるが、多くの学生たちが一度は思い浮かべたりする疑問であることから、私は勉強や教育の重要性について発表したいと思いました。教育は個人の成長と社会の発展を促し、最終的には世界をより良い場所にする力があると思います。まず、私たち個人が勉強する理由としては、自分の視野を広げられること、その結果として自分の可能性も広げられることだと考えます。特に私たち高校生には、さまざまな科目を勉強し、自分の得意なことや興味のあることを見つける機会があります。勉強の中で見つけた興味が、ある仕事に就きたいと思ったり、夢の実現に向けて努力したりするきっかけになるかもしれません。次に、個人の成長を超えて、学習と勉強は社会、さらには全世界の発展にとって最も重要な要素であると考えます。原始時代から今日の高度に発達した現代社会に発展できた理由は、私たちの好奇心と試行錯誤を繰り返す学習能力にあるため、教育は私たちの社会と世界のさらなる発展に不可欠なのです。また、貧困、戦争、宗教、腐敗した政府のため子どもたちが十分な教育を受けられない国もありますが、そのような国では社会が貧困化し、発展途上国と先進国の間に更なる経済格差が生まれます。この経済格差はすなわち教育の格差といっても過言ではないため、不平等をなくし、世界平和を持続するためには教育が重要です。以上のことから、教育が重要である理由は、勉強することには個人の成長と自己実現を促し、社会と世界の更なる発展をもたらす力があるからだだと私は考えます。</p>	

発表要旨（大学の部）

1. 丸山 大樹	Awareness beyond words 言葉を越えた気付き
<p>「なぜ私たちは、いずれ死ぬにも関わらず生きていかなければならないのか？」大学卒業を半年後に控えた話者は、この答えを知るべく「どうせ死ぬのになぜ生きるのか」というタイトルの本を読む。しかしそこには具体的な答えは書かれておらず、ただ仏教で実践されている習慣を日々の生活に取り入れることで、感覚的に自ずとわかるものであると書かれていた。呆気にとられた話者であったが、言葉を越えた人間の持つ感覚の世界に立つことでしか見えないものがある、ということは周りの人々の話や自分自身の経験からも実感しうるものであった。例えば、素晴らしい音楽を聴いて感動を覚え、それまで抱えていた悩みが解決すること、何時間かかっても解けなかった数学の解法が、散歩をしている最中に突然ひらめくことなどは、理屈では説明しきれない現象である。一見オカルティックに思えるかも知れないが、この「言葉を越えた感覚的な気付き」は、実際のところ科学者の間でも存在するといわれており、歴史を紐解くと日本人が古来大切にしていた「あわれ」の感性とも関係があると言われている。こういった理屈では言い表せない感覚的な能力こそ人間固有の能力であり、これを活かすことで現代の物質的な豊かさの中で埋没しかけている心の豊かさを育むことや、「どうせ死ぬのになぜ生きるのか」といったような、永遠のテーマとも言える人生の難問への答えさえも見出すことができるのではないかと話者は考える。</p>	

2. 古尾谷 綾子	The Power of Belief 信じる力
<p>いつまでサンタクロースを信じてましたか？私は中学まで信じてました！私にはサンタさんを信じていた理由が三つあります。一つ目は、毎年クリスマスに、両親とサンタさんから計2つのプレゼントをもらっていたので、もしサンタさんがいないのなら、両親から2個プレゼントを貰っていたことになります。二つ目は、オランダに住んでいる従兄弟が日本に遊びに来たとき、「シンタクラス」というオランダの伝統行事が12月5日に行われることを知りました。だから私は、「サンタさんは世界中を順にソリで走っていて、オランダから日本へ移動するのに19日かかるんだ」って考えました。そう言われると、信じてしまいそうじゃないですか？三つ目は、グリーンランドに公認サンタクロースという資格があったことです。それで、「サンタさんは複数人いて、みんなで手分けして国々を回ってる」って考えました。私はすごくサンタさんのこと信じてました。私がここで言いたいのは、子供の頃に心にサンタさんが住んでいたことが大切なんだってことです。例え、大人になってサンタさんを信じなくなっても、心の中で「信じる」という能力が養われているからです。私の中には13歳まで、サンタさんが住んでいました。今、そこにサンタさんはいないですが、その部屋には新しい住人がいて、成長して大きくなった今も「人を信じて自分も信じる」ことに繋がっています。</p>	

3. 俣野 瞭真	Sense of Accomplishment is Your Engine!
	達成感は君のエンジンだ！
<p>皆さんが人生において喜びを感じるのは、どのような瞬間だろうか？ 様々なものがあるが、中でも私が喜ぶのは、自身の努力が報われた瞬間である。私たちにとって、試験や試合で期待通りの結果を出すことは本当に難しいことである。それだけに、達成感を得られる結果を出せた時、それが次の目標へのモチベーションにつながるのではないかと？ 偉大な野球選手であるイチローでさえも、取るに足りない努力の重要性を述べている。私は、彼がこれまでに小さな成功を数え切れない程収め、その度に得てきた小さな達成感が、次なる目標への原動力となってきたのではないかと考える。半年前、私は 7 年間の空手経験の中で初めて、試合で準優勝することができた。結果自体も嬉しかったのだが、それ以上に、変更に着手し、繰り返し練習してきた組手のスタイルを試合中に発揮できたことが、私にとって忘れられない経験となった。私の人生における最大の目標は、パイロットになることである。昨夏、航空大学校の入学試験に失敗した私は、とても悔しく、しばらく気力を失っていた。しかし、その惜しい結果に、自身の努力に対するわずかな達成感を得たことをきっかけに、再挑戦への意欲を取り戻したのである。これは今後、私の受験勉強の強いモチベーションとなるだろう。このように、目標を達成できたかどうかに関わらず、日々の成長に目を向けながら、前に進んでいこうではないか。</p>	

4. 元田 舞生	Believe in Japanese ambiguity
	日本人の曖昧性を武器に
<p>日本人特有の曖昧なコミュニケーションについて着目した。日本人はしばしば明確な意見を表現することが難しいとされ、国際的な場面においてコミュニケーションで課題を抱えることもある。しかし、私は曖昧性が必要な場面もあると主張する。友達やカジュアルな状況では感情を害さないために曖昧な反応が役立つことを主張する。</p> <p>また、日本の歴史や文化背景において調和が重要視されており、曖昧性はコミュニケーションにおける調和を保つ手段として深く関係していると考えられる。一方で、国際的な環境では他の文化に合わせてコミュニケーションスタイルを適応させる必要がある。文化的背景によって肯定的または否定的に捉えられることがあるが、日本人が明確な意見を表現することが求められる場面において、日本人が長い間培ってきた礼儀正しさと尊重の態度を持って意見を表現すべきだと提言する。曖昧性は恥ずかしいものとして見なさないでほしい。</p> <p>曖昧性はコミュニケーションの重要なツールであり、適切な状況で肯定的に捉えられるべきであると考えられる。日本人が自身の特性を活かし、国際社会で尊敬される存在となるために、曖昧性を活用すべきである。</p>	

5. 江口 賢	Diversity is a Bird
	日本社会における多文化主義
<p>21世紀、日本のような均質な社会であっても、多文化主義を否定することは難しい。最近では、大坂なおみのような人々が「日本人」であることの意味に挑戦している。しかし、SDGsの価値観とは正反対であるにもかかわらず、日本社会にはいまだに差別が根強く残っている。日本が本気でグローバル社会を目指すのであれば、法と考え方の改革が急務である。寛容、共感、理解は、関係者全員にとって日本社会をより良いものにする要因のほんの一部に過ぎない。</p> <p>グローバリゼーションは、関係するすべてのステークホルダーにとって有益であることが証明されており、日本が国際舞台から取り残される前に、グローバリゼーションを全面的に受け入れることが重要である。コロナウイルスの大流行後、日本経済は深刻な打撃を受けた。このことは、日本が単独では世界に対して立ち向かえないことを示している。</p> <p>日本が生き残るためには、本質的に国際社会に依存しているのである。日本が調和のとれた社会になってこそ、前向きな変化が起こるのである。</p>	

6. 渡嘉敷 さやか	My life as an Uchinanchu
	うちなーんちゅとしての人生
<p>生まれ育った背景から感じたことや、東京、海外の生活を通して俯瞰した沖縄について、そして私の決意についてスピーチします。</p> <p>沖縄で生まれ育った私ですが、高校で長期イタリア留学、東京の大学に進学、そして四ヶ月のオーストラリア留学と、沖縄を離れる経験をします。窮屈だと感じていた故郷から世界に出て得たのは、「沖縄が私の生きる場所だ」という逆説的な結論でした。美しい自然や文化、人の温かさに触れ、独特の島のゆったりとしたリズム、ミックス文化が生む多様な生き方に幸せを感じました。</p> <p>そこからうちなーんちゅ（沖縄人）について考え始めました。6.23という沖縄戦を通した平和イベントに携わり、沖縄の人が経験した悲惨な戦争の歴史、しかしそれに負けずに復興していった人々の力強さを深く知り、風土、歴史、人全てが合わさった沖縄の文化が私の遺伝子に組み込まれていることに誇りを感じました。現在は「沖縄から世界の平和を目指す」ことを目標に、日々研鑽を続けています。</p> <p>英語、イタリア語と他の言語ばかり学んできた私ですが、故郷の文化を繋いでいくことが平和につながると信じて、うちなーぐち（沖縄語）を話していくことを決意しました。沖縄には「黄金言葉（くがにくうとば）」という、言葉はお金と同じように大切に使いなさいという意味の言葉があります。このスピーチコンテストのように、大事なことは声を大にして沖縄への愛と感謝を伝えていきます。</p>	

お願い

登壇者の方へのお願い

① 制限時間について

- ・高校の部、大学の部ともに6分です。
- ・制限時間を過ぎた場合、減点の対象となりますので、注意してください。
- ・最初の言葉が発せられてからタイムの計測を開始します。
- ・発表終了後、チャットで計測結果をご連絡いたします。

② 登壇について

- ・発表はプログラムに記載された順番で行います。
- ・審査の都合で、各発表者の間に若干時間を必要とします。
- ・この時間を利用して、次の発表者の方は、カメラおよびマイクをオンにしてください。
- ・また会場内の音量調整を行うため、会場から発表者に声がけを行わせていただきます。その際は、ご協力ください。よろしくお願いたします。

視聴者の方へのお願い

- ・カメラとマイクがともにオフであることをご確認ください。
- ・コンテストの内容を許可なく録画することはご遠慮ください。
- ・コンテストの進行の妨げとなるような行為は行わないでください。
- ・観覧申込時に使用したお名前を表示してください。
- ・上記のお願いにご協力いただけない場合、強制的に退出の処置をとらせていただきます。

登壇者と視聴者へ共通のお願い

- ・発表をお聞きになったのコメントなどがございましたら、指定の方法*でお知らせください。後日取りまとめたものを発表者にお届けいたします。
- ・いただいたコメントが審査結果に影響することはございません。
- ・コメントは下記の Forms より送信してください。



<https://forms.office.com/r/LR8kdPDt5e>



第12回 城西大学
英語スピーチコンテスト
実行委員会